

京阪神東雲

鳥取県立鳥取東高等学校同窓会

東雲会京阪神支部会報●第18号

URL <http://www.ab.auone-net.jp/~sinonome/>

連絡先 岡田俊一(山脈12回)

神戸市垂水区神和台2-2-9



傘踊いとちくわで大盛り上がり

昨年度の総会は、神戸の神仙閣で開催。好評だった鳥取〇×クイズがバージョンアップして再登場。大変盛り上がりしました。

今年度の総会は2年ぶりに大阪で開催

京阪神東雲会会員の皆様、今年度の幹事を務めます山脈32回の片山 学と申します。京阪神在住の東雲会の先輩方が同窓生の心の拠り所として綿々として尽力されてこられた京阪神東雲会総会及び懇親会が今年で65回を迎えることになりました。この節目の会を卒後35年目の我々山脈32回が幹事をさせていただきます。現在、手作りではありますが、心のこもった会になりますよう準備を進めております。

総会は、11月21日(土)12時30分より、大阪市中央区にある大阪キャッスルホテルで開催いたします。京阪神在住の同窓の皆様の交流を深める絶好の機会とともに、恒例となりました「鳥取〇×クイズ」や鳥取ならではの製品の賞味など、会員の皆様が楽しい一時となるような内容にしております。

多数のご参加を心よりお待ちしておりますとともに、他地区の同窓の方のご参加も大歓迎ですので、広くお誘いいただけたらと思います。当日皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

(山脈32回当番幹事 片山 学)

返信はがき(平成26年度)の 近況報告から



柏葉★皆様の益々のご多幸を祈り上げます。小生もお蔭様で米寿の年を迎えることが出来ました。(16/香川正澄)★元気に暮らしております。各種行事にはなるべく参加するようにしておりますが、この会には出席者に知人が見当らず、欠席します。盛会を祈ります。(18/佐々尾昭)★東雲会の御盛会を祈っています。高齢のため失礼いたします。(19/河上義隆)★ご盛会をお祈りいたします。(21/豊國永次)

山脈★大変お世話になっております。元気で現役で頑張っております。(2/中谷明夫)★毎年夏期を過ごしている木曽御嶽山のみもとで弟たち(山10,14,19)と兄弟会をしました(6月)。その後、南木曽の土石流(7月)、御嶽山の噴火(9月)など災害の多い年でした。(2/金谷允清)★日本人男性の平均寿命を超えました。喜んでいいのか悩んで当然なのか。当日全府下の集いが重なり担当できるか悩んでいます。(3/井上欣宏)★幹事役員様、卒業以来の年月を思うと驚く限りです。私自身は現在も健康を支えられ小規模に縮小しましたが、「書道指導」を続けております。御盛会を祈ります。(3/川岸美智子)★現役時代自称「企業戦士」で乱れた生活を続けた副作用が次々と発病し、自分のツケを自分で払うため人生の終着駅に向け年々加速化しつつ峠をころげ落ちて行く様な状態が続いています。(4/中尾英昭)★検査で偶然発見されたカルチノイド切除で10月中旬に退院。幸いにも100才願生が叶いそうです。大臣賞も取ったし心機一転画業に没頭が傘寿の誓いの言葉です。(4/中村美登)★20年来続けている夫婦での旅は、此春やっと念願の南東北の一目千本桜(大河原)と満開の滝桜(三春)を見ることが出来ました。此秋は10月に木曽・御嶽山と姥捨山の山歩きを皮切りに、11月14日から富士南麓の田貫湖辺りから御殿場、沼津付近の紅葉を楽しむ山歩きに出かけます。折角の神戸での東雲会開催なのに出席できず申し訳ありません。(5/松下泰治)★何時もお声をかけて頂きありがとうございます。一度は出席を…と思いながら卒業後60年が過ぎてしまいました。会の盛況をお祈りします。(5/森田明弘)★総会及び懇親会のご盛会を祈念します。(5/神納浄)★白内障の手術入院とかさなるので欠席させていただきます。京阪神の会にはご無沙汰続きですが会報などありがとうございます。山6ですが絶えることなく定期的に会っています。故郷、母校、学友は宝物です。8月ギネスに記録された傘踊り見ました。(6/稲嶋崇子)★京阪神東雲の会報送って頂きましてありがとうございます御座います。毎回すばらしい内容に刺激を受けて頑張ろう

と思っています。(6/長谷川圭子)★山六関西世話役の集いはS60年以来年6~10回で続行中。一時15名が現在10名程の出席者。長く続くのは料理店主の人柄、上品美味な家庭料理、土曜昼個室の無制限利用、持ち込み酒の黙認、常も安価な費用そして何よりも個性豊かなれ屈託ない又時に人生に有益なる数々の会話。最近の話題は京阪神東雲会報と当時国民小学校1年生の数日後の木下サーカス行きの楽しみを奪いかつ多くの罹災者が出た鳥取大地震に関する橋本巖氏のブック。益々この集いが身に沁みこみます。同期生って本当に良いな。(6/久永浩)★幹事のお役目日本当にご苦労様です。お陰様で変わりなく元気に過ごしております。(6/村上瑞枝)★幹事様、懇親会の皆様、体調不安定な為、欠席致します。皆様のご健康、ご盛会をお祈り致します。(7/石井格子)★すべては自然が一番、普通が一番、身体が資本である。(7/川島吉夫)★5月に山脈7回の同窓会を京都で行い、約20名のご参加を得ました。好天に恵まれ、楽しい2日間が過ごせたのではないかと思います。

(7/竹内正志)★今年も第4回神戸マラソン(月23日)準備の為、多忙な毎日を過ごしています。健康に感謝です。(8/植月正章)★神戸は遠いので行きにくく出席できず残念です。幹事の皆様、お世話頂き有難うございます。御盛会を祈ります。山脈8期(S32年卒)は10月9,10日喜寿記念同窓会を鳥取対翠閣で開催。9日はお参りと宴会、10日はマイクロバスで観光。同級生の沖廣俊さんの名ガイドで楽しくあちこち通りました。よい思い出が又、一つ増えました。(8/宇野田久子)★地域のボランティア活動で何とか頑張っています!!(8/橋本恭輔)★量子力学を勉強しています。喜びと挫折、日々味わっています。(8/三浦久志)★いつもお世話になっています。ご盛会、お祈り致します。(8/山崎萬喜子)★お世話ご苦労さまです。8月に薬師街から室堂まで縦走しました。スゴの頭では、ガスの中、一時ほど迷って怖い思いをしました。(9/垣本信夫)★元気にしています。(9/戸田千鶴子)★東雲会会報いつも楽しみに読ませてもらっております。ありがとうございます。週3回運動をして元気に過ごしております。御盛会をお祈り致しております。(9/吉田雅子)★お世話になります。何とか元気に後期高齢者に入ります。(嫌な言葉ですが)楽しい会でありますように…(9/萬木けい子)★今年5月からパートタイムで週3回位で勤務しています。健康なだけが取柄です。(10/加藤美千代)★神戸は遠いので行けません。毎年大阪の桜宮のリバーサイドで東雲会を開いて下さることを望みます。(10/宇野田祥子)★ふる里の懐かしい香りをお届けいただきありがとうございます。74才毎日10km走ってます。ついに先祖のお墓を永代供養に納めほっとするやら…。又、ふる里が遠くなりました。(10/一軸さゆり)★元気に過ごしています。成人病悪化防止にスポーツジムに通っています。(10/滝和男)★いつもお世話様です。ご案内頂きながら…元気に日々過ごしています。(10/中村恵子)★52年振りに礼文島、利尻へ舞鶴から2週間の旅。直線道路、原生花園のドライブに大満足です。(10/西

尾康弘)★骨盤骨折(全治3か月)で入院中の為、今回は欠席します。フルマラソン完走50回にあと2回、再び走れるかどうか残り少ない人生に目標がまた一つ増えてしまいました。(10/橋本巖)★町内会の雑用と重なり今回は、欠席致します。(10/西村律男)★10月1日より赤い羽根共同募金が始まりました。協力下さった方に感謝し、この小さなお金でも少しでもお役に立てばと思いながら駅前で声をかけました。又、御嶽山の怒りが溶けて一日も早く以前の美しい山に戻って下さいと願う日々、我が身がおだやかに暮らせる幸せ改めて感じるこの頃です。今回、地区の研修旅行と重なり欠席にします。当番幹事の方ご苦労様です。10回生の方々11月に鳥取でお会いしましょう。(10/西脇紀恵)★お陰様で元気で過ごしています。皆様の御健勝をお祈り申し上げます。(10/前田佳子)★皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。(10/岩崎素彦)★いつ、何が起きるかわかりませんね。昨年、バス乗車中、事故にあいその後、あちらこちらと病院通い、気をつけていてもどうしてもないけど健康が一番ですね。(11/大倉登志恵)★昨年のガン手術も回復し、毎日農作業をして元気で毎日を過ごしております。(11/鎌谷勉)★山脈31回の当番幹事の皆様、お世話様です。私、72才の午歳の歳女です。13才のゴールデンとゆっくり散歩を楽しんでいます。

(11/澤田和子)★気力、体力共に充実。元気に暮らしております。(11/茂井洋美)★約18年お世話になった「鳥取」も遠くなりましたが、思い出はそのまま。大阪で社会参加を継続中です。ご盛会を！…行事の日です…(11/園田政子)★みなさま、お元気ですか。幹事のみなさまご苦労様です。本年度の東雲会は都合がつかず欠席をさせていただきます。次年度は必ず出席をと考えています。よろしくお願い致します。

(11/光岡喜久代)★残念ですが、母親の13回忌の為、鳥取へ帰省中です。総会及び懇親会の御盛会お祈りしています。(11/盛田和子)★“西宮船坂ビエンナーレ”の事務局で老体にムチ打って頑張っています。(12/池田峯代)★準備ご苦労様です。返信される葉書の住所管理や、次年度の紙画化に備えて整理保管もよろしくお願い致します。(12/岡田俊一)★折角御連絡戴きましたが、加齢と共に耳の聞こえが悪くなりましてなかなか会話がづらいです。申し訳ございません。(12/森田敏恵)★週3〜4回スポーツクラブへ通い元気に過ごしています。今回、都合がつかず残念ですが欠席します。(13/真田譲)★15日当日は母の15回忌法要の為、鳥取へ行

きますので欠席させていただきます。返信遅くなり申し訳ありません。(13/前田章子)★鳥取で、同級生の集まりまとまって楽しんでいます。倉恒先生には時々、会っています。一緒に神戸にとと思いますが、少し無理なようです。私事で、本年も出席できませんが、神戸の酒、いいですね、鳥取からは近くなったものですが…。本年は東高柔道部、やっと合宿ができました。クラブ活動は高校生活の中では、大切なものです。皆様にもよろしく。(14/宮中俊夫)★幹事の皆様、いつもありがとうございます。体調不良の為、もう少し休みをもらおうと思っています。(14/田中昌樹)★お世話様です。地域の色々な行事に参加し、元気に暮らしております。(14/野崎文子)★山脈15回生に案内を出しています。約8〜11名の参加をさせます。後日、又連絡致します。宜しく。(15/岡田頼和)★今期で44年間のサラリーマン生活にピリオドです。(15/木梨計三)★お世話様です。家から近くなので出席させていただきます。皆様にお会いできます事楽しみにしています。(15/高木真知子)★腰痛

の為11月に手術予定です。皆さんによりしくお伝え下さい。(16/小谷保広)★病人を世話して日々暮らしているの、長時間の外出は難しいです。楽しい時間をお過ごしください。(17/佐藤ひとみ)★今月1回の病院通いです。最近、各種団体主催のウォーキングに参加して、毎週土曜日は歩いております。健康第一で過ごしております。皆様には会いたい気持ち



でいっぱいです。(17/浜野純郎)★お世話有難うございます。ホームステイの受け入れをしています。15日はベトナムの大学生2人滞在中で勝手専ら欠席させていただきます。盛会を祈ります。(17/森史子)★代表幹事ばんざい。皆様ありて楽しきうたげ、神戸で乾杯(17/吉船伸一)★ご盛会をお祈りします。(17/田中正弘)★カラオケスナックみっちゃん19年目で頑張っております。(18/井垣光子)★今年は雨雨雨。稲刈のシーズン、手刈で奮闘しています。(18/松岡明枝)★元気に過ごせる事に感謝しながら、毎朝1時間歩ける事に喜んでいます。自分の時間を大切に楽しく過ごす事、残りの時を家族に！！(19/井上秀正)★病気の克服に苦労しています。(19/田中満男)★下の子が大学院に入り、夫婦共働きしております。なかなか忙しい暮らしです。(20/秋田幸子)★鳥取からノーベル賞受賞者を！(20/山根行憲)★お世話有難うございます。阪急電車で初めて若い女性に席を譲られました。嬉しい事です、少々ショックでした。老人の域なのだと！！(20/吉岡ひさる)

★案内を頂きありがとうございました。出席者皆様の御多幸をお祈りします。(20/仲市治)★孫の守りと介護生活です。鳥取にもよく帰るようになり、懐かしい気持ちで町を見えています。(22/池本秀子)★第二の職場にて働いています。難波～豊中をチャリで毎日通勤。少しやせました。(22/増田正)★2年振りの参加です。再会楽しみにしています。(22/田村耕三)★出席する事が出来ず申し訳ありません。総会のご盛会をお祈りします。(22/山本みどり)★再雇用で収入激減。でも仕事は一人前。転職考えるも今の条件より悪い。恩返しと自分に言い聞かせる毎日です。(23/佐竹利繁)★今春、大阪府警を退職し第二の人生を歩んでいます。健康が第一ですよ!!(23/津村明宏)★朝、ラジオ体操をして出勤し元気はつらつの毎日。65才が定年なのでそれまで頑張ります。(23/坂本平)★還暦の年を迎えました。まだまだ定年退職させてもらえそうにありません。これからも社会に関わりながら、元気に過ごしたいと思います。皆様にヨロシク!(24/窪田美保子)★盛会を祈ります。(勤務の為)会場は大阪の方がよい。(24/坂川八郎)★いつもお世話になりありがとうございます。夫、共々私も65才迄は働こうと頑張っています。人間も動物なので動き続けたいと思います。(24/竹内裕子)★現在、主人が名古屋へ単身赴任中。私自身も大病後(心不全)のケアマネ復帰。バセドー病の治療しながら生活している次第です。(25/横山ひろみ)★今年も残念ながら仕事都合で参加出来ません。三年後、定年退職すればもっと自由な時間が出来参加させていただけると思います。(27/西尾信也)★定年後を見据えて、その一つとしてマラソンを再開しました。東京マラソン、横浜マラソンに当選したこともあり、走り込み中です。(28/湯村武)★お世話様です。次回は是非…。盛会をお祈りしています。(28/林美登利)★先日10/4(土)白兔会館で県内居住者のみ案内したという同期会に出席しました。75名もの参加があり同期の“きずな”を深めました。(29/田中雅子)★仙台に単身赴任中につき、当日帰阪できません。申し訳ありません。(29/吉田千里)★ご苦労様です。同学年の出席者リストなどがわかると出席しやすいかと思いますが。ご参考ください。(30/漆原徹)★ご苦労様です。お手伝いできることがあればおっしゃってください!楽しみにしています!!(30/落合幸子)★昨年、幹事として初参加。楽しい時間が過ごせました。介護福祉士として訪問介護のヘルパーの仕事と小学校児童英語講師として、GO!GO!の毎日を過ごしています。(30/佐藤洋子)★学童保育の仕事をしています。小学生から元気をもらっています。(30/田和道佳)★ご苦労様です。私、まだまだ仕事で忙しくしておりまして申し訳ありませんが欠席させていただきます。(30/山元里美)★関西に暮らして20年位になります。同級生が近くに引越してきて会うのを楽しみにしています。今回も所用の為欠席させていただきます。(36/森本瑞恵)

英語と私

(その 1)

長澤壽一 柏葉12回

私と英語との関わり合いは非常に長い。ただ、私の場合は、英米文学を専攻したわけでもなく、日常の仕事に関連して習得した英語、つまり広い意味でビジネス英語といわれるものにすぎない。

仕事の中核をなすものは、日本語を英文に翻訳する作業である。しかし、日本の詩を含む文芸作品などの英語訳については、外国人による英語訳がすでに多数出版されている。

神戸で生まれた英国人 Edwin McClellan(エドウィン・マクレラン)が訳した夏目漱石の『こころ』を読んだが、文芸作品の翻訳の分野では、われわれ日本人はとても英米人には太刀打ちできないと思った。

しかし、ビジネスの場合は違う。相手と対等の立場で同じ土俵で同じ英語を使って同じ事を交渉するわけだから、ビジネスでは第二次大戦の勝者を打ち負かすことも可能である。戦後、せめてその程度の英語力を身につけたいと思った。

「下手の横好き」かもしれないが、これが私と英語との格闘の記録である。入社した当時、会社は小さかったが、スケールの大きなオーナー社長に恵まれ、新入社員の時から大会社ではさせてもらえないような仕事を通じて鍛えられたのは幸せだった。

私は2011年12月10日90歳を迎えた。そこで1934年4月鳥取県立鳥取第二中学校(現鳥取県立鳥取東高等学校)に入学以来、今日ま

で色々な形で75年間続く、私の人生の大部分を占める英語をめぐるさまざまな出来事について、私自身のために、忘れないうちに書き残しておきたいと思った。

さて、私が英語に興味を抱くようになったきっかけを考えてみると、それは小学生の頃に熱中した外国切手蒐集ではなかったかと思う。当時、人気だった少年雑誌の「少年倶楽部」に、東京の、確か目白にあった「日本郵券倶楽部」が広告を出していた。そこが発行する新しいインクの匂いのする世界各国の郵便切



1925年。鉄嶺の官舎前で
両親と私(5歳)と妹の澄子(4歳)

手の図版が満載された新書判の分厚い赤色の表紙の「各国郵便切手目録」が待ち遠しかった。

外国切手に描かれた珍しい人物像、風景、アルファベットなどを通じて次第に異国への憧れ、さらに外国語への関心が芽生えていったのであろう。初めて英語を習ったのは1934年4月中学生になってからである。

もともと、外国といえば、私が小学校に入学(1928)する2年前、大正13年(1924)3月より大正15年(1926)3月までの2年間、軍人だった父の赴任地、鉄嶺(てつれい)に家族で住んでいた。鉄嶺は中国、遼寧省の首都瀋陽の北70kmにある。昔、瀋陽は奉天と呼んでいた。日本の軍隊の駐屯は日露戦争後、日本人居留民が増えたためである。妹の澄子とレンガで官舎の前で小さな家を作って遊んだが、翌日にはよく壊されていたこと、大きな鉄嶺駅が近かったこと、郊外の丘に登って「遼陽城頭、夜は更けて、有明月の影すごく、霧立ちこむる高粱の」で始まる軍歌に歌われている「軍神橋中佐」の奮戦の話を聞いたことなど断片的に覚えている。余談だが、この歌や日本人なら誰でも知っている「兎追いし」で始まる唱歌「故郷」も鳥取市出身の岡野貞一氏の作曲であることを最近知った。

当時、私は5歳だったが、今も鮮明に記憶しているのは、日本に帰国する時泊まった大連の大和ホテルの窓から見たアカシヤの街路樹、乗船した大連港の埠頭待合室の見事な円柱群、「ばいかる丸」(のちに陸軍の病院船となる)という乗船した船の名前、航行中船が揺れて船室を転げ回ったこと、神戸港に到着した夜、船の長いタラップを降りて、寝台列車で鳥取へ帰ったことなどである。船のタラップを降りる時、眼下に海が見えて怖かったことを覚えている。

鳥取県立鳥取第二中学校の一、二年の英語の担任は、桜井馨(かおる)先生だった。先生は小柄で“ニコさん”というあだ名がぴったりだった。眼鏡の奥で何時もニコニコしていて、優しい先生という印象が強い。初めて英語を習う生徒にはうってつけの先生だった。

授業の初日、教科書の終わりの長い文章の部分の指して、必ずこういうものが読めるようになると、緊張している生徒の気持ちをほぐすようなことを言われたことを、今でもはっきり覚えている。先生は英語の発音に重点を置かれ、授業はStand Up(起立)とBow(礼)を全員が大声で発音して始まった。

鳥取市湯所町にあった先生のお宅に一度だけ一人でお伺いしたことがある。当時、鳥取市にはベネットという宣教師の住む大きな家があったが、英語の先生の生活は普通の日本人の生活とは違うのではないかという好奇心からであったと思う。

先生の机の横には大きな書見台があり、そこには広げたままの、見た事も無い超大型の本が置かれてあった。後年わかったことだが、この本は私が始めて出会った有名なウェブスターの英語辞書だった。

戦後、金の無かった頃、私は当時大阪市内の桜橋にあったアメリカン・センターに通ってウェブスター英語辞書のお世話になった。現在、私はこの辞書を三冊も持つ

ているが、今では飾り物になってしまっている始末である。

三冊のうち一冊は大阪商科大学図書館所蔵印の付いた払い下げの古書を買ったものである。後の二冊のうち一冊は2万円で自費購入したもので、一冊は1989年12月15日堺市にある三宝伸銅工業株式会社を68歳で退職した時に頂いたものである。

この辞書の表紙には、大きな字でThe Great Library of English Language(英語の大図書館)と書いてある。タテ、ヨコ25×35cm、厚さ10cm、重さ5.5kg、総2,660頁の超大冊である。簡単に持ち運び出来ないから、桜井先生の家では、書見台の上に広げたまま置いてあったのだ。

一、二年生の時に使った英語教科書は、三省堂の神田乃武(ないぶ)編のThe New King's Crown Readers(ザ・ニュー・キングズ・クラウン・リーダー)だった。神田は幕臣の子として安政4年(1857)に生まれ、森有礼に伴われて15歳のときに渡米し、マサチューセッツ州のアマースト大学を卒業、帰国後は東京大学、学習院、東京高等商業学校(現一橋大)などで教鞭をとり、日本の英語教育に貢献した。英語教師だけでなく、外交的手腕もあり1898年に男爵、1910年には貴族院議員になっている。

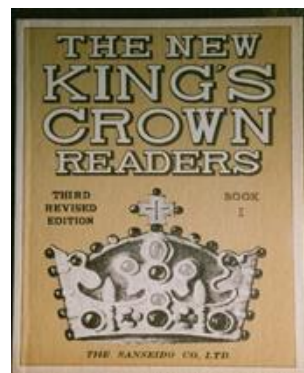
神田は三省堂から「ユニオン・リーダー」(1887=明治20年)、「ニュー・セリウス・リーダー」(1889=明治22年)、「神田小学英語読本」(1904=明治37年)、「クラウン・リーダー」(1916=大正15年)などを発行している。

昭和期(大正15年-昭和15年=1916-1940)には文部省検定済みの中学校英語読本の教科書は70種以上にもなったが、当初は三省堂の英語教科書が英語教科書市場を席捲していたといわれる。

The New King's Crown Readersは書名が示すように大きな英国国王の王冠がオレンジ色の表紙を飾っていた。価格は60銭。岩波文庫が20銭、カレーライス10銭、ビール33銭、トンカツ20銭、コーヒー15銭、コロッケ2銭、公務員の初任給が75円の時代である。

教科書を開くと、まずアルファベットの発音の仕方を示す発音時の舌の位置と発音している人の口元の写真が7頁続く。日本人の場合、発音でよく問題になるのが[l]と[r]であるが、[l]の場合、舌の先が上の歯の裏から付け根にかけて押し当てて発声する挿絵がついているが、[r]の場合は、舌の先が上顎を弾いていない。[l]の発音例としてlily, building, bellの3語と挿絵が載っている。[r]の発音例は挿絵付きのfar, straw, brakeの3語である。

(二中の英語教育について次号に続きます)



山岳部で過ごした 東高時代

中川盛雄 山脈 23 回

同級生である横山 毅氏(神戸市在住)の紹介で寄稿いたします中川酒造(文政11・西暦1828年創業:清酒「いなば鶴・福寿海」醸造元)の中川盛雄と申します。山脈23回(昭和47年卒)の学年同窓会事務局を担当しています。学年同窓会についてはHP(「山脈23回」で検索可能)を設けていますのでどうぞご覧下さい。卒業35・40周年記念同窓会画像のほか当時の時代背景(東大安田講堂占拠・大阪千里の万博・成田空港強制代執行開始・浅間山荘事件等)も紹介しています。

さて、我が家と東高との繋がりは古く、故父:時太郎(大正9年生れ)は二中卒であり、戦後昭和30年頃には東高水泳部のお世話を随分したようです。又、私の姉4人も全員東高卒であり、鳥取高女卒である故母:雅恵も何期かPTA副会長を務めたようです。更に、私の女房・娘も東高卒なのであります。

在学中で最も想い出深いのは山岳部部活です。まだ創設4年目程度の歴史の浅いクラブでしたが、元来アウトドアが好きな私は入学早々に入部を決めました。初回の登山は河合谷高原・氷ノ山ルートでした。当時は実に大らかな校風であり、今となっては時効なので暴露しますが、顧問の先生(名誉の為、匿名)から雪渓をコップェルに掬ってのウィスキーを初体験をさせて頂きました。『山では、いざという時の気付け薬だ!』?? 東高祭の夜、部室でジン等を飲み赤面し、辺りが暗くなるまで帰宅できないこともありました。因みに煙草はもちろん経験しておりません。東部高校の中では最も歴史ある東高山岳部は私が部長時代に中国地区インターハイにも参加し、優秀な成績を収めました。

競技採点の基準はラジオ気象情報(場所・ミリバール・風向・風力等)放送から天気図作成・テント設営状況・登山中のペース配分等でした。雪山と岩登りは禁止

されていましたが、顧問の先生(匿名)のご好意による命綱着用しての岩場における滑落恐怖体験(一回のみ)は今でも夢に出てまいります。

私が部長の時、執行部予算折衝会議で部費(備品購入・活動費)の満額回答を得、重責を果たし喜びを大いに感じ東高前のお好み焼屋(現在は廃業)で祝賀会を行いました。

なお、山岳部は10年後頃に全国インターハイで優秀な成績を収めたこともあったようですが、現在は残念ながら廃部となっているようです。

さて、懐かしい写真の説明をいたします。東高から最寄りのバス停近くに建設された県営アパート(5階建て)から撮った昭和45年頃当時の会社裏口外観です。表口・居住母家及び事務所は旧道(立川町4丁目・楠城屋→立川郵便局→井戸垣商店→立川映劇→福喜屋クリーニング→吉方町2丁目・一本橋)側でした。左棟(鉄骨スレート作り)最左端は警察に交番としてスペースを提供していました。

時代は流れ、清酒需要の激減に伴い規模を縮小し、画像右半分(約360坪)が現存しています。土蔵造り2棟は大正年間に建設され、昭和18年の鳥取大震災にも耐えた歴史的構築物であり、現在も清酒醸造・製造・事務所・蔵売店として立派に稼働しています。重要な酒仕込み水は画像右奥「源太夫山」麓にある井戸水(弱軟水)を地下埋設パイプ(約200m)により引いて使用しています。

脈々と継続している酒蔵にも拘わらず、誠に不本意ながら所在地が近年の建築基準法による「居住専用地域」に指定されてしまいました。

つまり、工場としては「軽微な改築は許すが、構築物の建て直しは不可」というモラトリアム状態であります。

東雲会京阪神支部の皆様、ご帰郷の際は蔵売店にご来店頂き、「立川町に酒蔵存続を望む」署名活動にご協力戴ければ幸いです。

蔵売店営業時間:平日8:15~18:00 土日・祝祭日は事前予約電話(0857-24-9330)応対可能です。中川酒造のHPは<http://tottori-sake.com/>です。

また、年に何度かは大丸百貨店京阪神4店(心斎橋・梅田・神戸・京都店)で試飲即売会も行っています。鳥取県関西本部メールマガジン「まいど!鳥取県関西本部です!」

(<http://www.pref.tottori.lg.jp/kansaioffice/>)に案内していますのでお近くの方は是非ご来店ください。何卒宜しくお願い致します。



セラマシアン Selamat Siang こんにちは

入江 八寿恵 山脈 30 回

今年4月、アジア・アフリカ会議が行われたインドネシアの首都ジャカルタから、交通事情に関するお話をします。

どの雑誌やテレビでも、ジャカルタと言えば取り上げられる話題は、『渋滞』です。一年中、連日連夜と言っても過言ではないひどさです。

どうしてなのか？答えは簡単です。人口が多く（市内960万人、都市圏3000万人）東京に次ぐ世界第二の都市といわれているのに、インフラが整っておらず、バスや鉄道などの公共の乗り物が少ないのです。その為、車とバイクがあふれています。現在、2018年開業を目指して、日本の企業も参入し地下鉄工事が進んでいます。その工事の影響で、幹線道路の至る場所で車線減少されたり、通行止めになっているので、益々渋滞がひどくなっています。

地下鉄工事に携わっている方からの情報ですが、人の流れやアクセスを考えて駅を作らなければならないのに、多くのビルの所有者が「自分のビルの下に駅を作って欲しい」と申し出て、袖の下の額によって、役割を果たさない駅が出来てしまうのではと言う懸念があるとか。

数年前にも、渋滞緩和の為に作った高速道路の出入り口が利権争いに変更になり、道路は完成したものの、余計に渋滞がひどくなったという例もあるのです。

現在公共の乗り物は、トランスジャカルタという立派なバスがありますが、市内の全てを網羅していないので、今にも壊れそうなコパジャという小さなバスに、人があふれこぼれ落ちそうな状態で、かなりの台数が走っています。正規のバス停があるのかないのか、乗客が渋滞の車の波を横切って乗降するのでとても危険です。

その他、三輪タクシーのバジャイや、バイクタクシーのオジェックなどもありますが、危険な上に言葉の問題もあり、私たち外国人が利用できるものではありません。

タクシーは一応メーター制で、最近は安全と言われて

いますが、英語が通じません。私はつたないインドネシア語しか出来ませんが、時々利用します。が、困るのは、運転手が知ったかぶりをする事です。行き先の住所を知っているのかと尋ねると、彼らは決まって YES と答え走り出します。しかし数分走ると、次は右か左かと聞いてくる始末。知らないのなら最初に言ってくればよいのに、インドネシア人のマナーとして、最初から NO と言うのは失礼にあたるそうです。彼らの優しさのお陰で、目的地に着くのに、行き先の施設に電話をして道順を聞いたりして、何度も面倒な目に会っています。

鉄道は、郊外とジャカルタを結ぶ路線はいくつかあるようで、最近では日本から中古列車を購入して、エアコン付きの快適な車両が増えているようです。数年前までは、列車の屋根に無賃乗車の人々がしがみついて乗っていて、日本のテレビでも何度も放送されていました。

さてさて公共の乗物はこのような状況なので、私達外国人、そして中・上級レベルの所得のあるインドネシア人は、運転手付きの車を利用しています。これは贅沢ではなく、ここで生活するためには必要不可欠なのです。運転マナーも悪く、常時渋滞で3車線の道を5車線でトロトロ走り、そしてさらに、異常な数のバイクが車の合間を縫って走っている状況なので、危険すぎます。多くの日本企業は、駐在員に運転禁止令を出しています。渋滞

がなければ30分で行ける場所も、大体小1時間かかるので、運転手を付けて、ビジネスマンは車中で仕事をしたり、身体を休めて、移動の時間を有効に使うわけです。

雨季の時期は、スコールの後、至る場所で雨水があふれ、道路が小川になる事がかなりあります。排水の設備が完璧ではないので渋滞に拍車をかけるのです。うちの主人

も、普段は1時間で帰宅できる道のりが、雨が降ると2・3時間かかります。2時間の道のりが雨のせいで6時間かかったというのもよくある話です。

経済が上向きになっている影響か、バイクから車に乗り換える人が近年増えています。女性ドライバーも多くなりました。道路が整備され、地下鉄が完成すれば、本当にこの渋滞は緩和されるのでしょうか。排気ガスでいつも曇っている空が、南国らしくきれいな青空になれば良いのですが。

最後に、運転手事情についてお話をします。通常、駐在員には車と運転手が必要ですし、家族帯同の場合は、家庭車が必要です。特にお子様のいる家庭では、学校への送迎や習い事の為になくては困ります。最近ではレンタカー会社で、車と運転手を契約するのが一般的です。運転



Jyakarta, Jl. Sudirman 通り ジャカルタのメイン道路です

手の月給は約3万円程度。そこに早出・残業代が加算され、日本人駐在員の運転手は、多い時には約10万円の月収があるそうです。この国ではかなり高額な収入です。

さてこの運転手、仕事が出来て時間に正確で性格も良い、と三拍子そろった人にはなかなか出会えません。もちろん相性もあるのでしょうが。1年で3人とか6人替わったという話もよくある事です。運転手と親しくなればなつたで「お金を借してくれ」とか無理な要求をしてくる場合もあります。かく言う私も、初めて雇った運転手に、ガソリン代や駐車場代を余分に払わされた経験があります。レンタカー会社にクレームして20日で新しい運転手に替わりました。運転手付きの生活は、便利ではありますが、ストレスの源になることも多々あります。

交通事情の話だけ書くと、ジャカルタがあまり良い所には聞こえませんが、いえいえ本当は楽しいところも沢山あります。住めば都、ジャカルタとつき合ってもう8年がすぎました。

昨年度の会計報告

| 平成26年度総会会計 | | (単位 円) | | |
|------------------------------------|---------|---------|---------|--------|
| 費目 | 収入 | 支出 | 残高 | 備考 |
| 前年度繰越金 | 50,000 | | | |
| 総会会費 | 508,170 | | | 73件 |
| 総会支出 | | 469,748 | | 会場支払 |
| 会議費 | | 24,022 | | 封入作業等 |
| 連絡通信費 | | 5,885 | | 切手、葉書他 |
| 総会資料作成費 | | 8,328 | | 印刷、用紙代 |
| 寄付金会計へ繰出 | | 187 | | |
| 合計 | 558,170 | 508,170 | 50,000 | |
| 平成26年度寄付金会計 (平成26年4月1日～平成27年3月31日) | | | | |
| 費目 | 収入 | 支出 | 残高 | 備考 |
| 前年度繰越金 | 227,435 | | | |
| 平成26年度寄付金収入 | 142,580 | | | 134件 |
| 総会当日入金分 | 59,000 | | | 59件 |
| 総会会計より繰入 | 187 | | | |
| 振込用紙印字 | | 602 | | |
| 平成26年度総会案内送料 | | 37,146 | | |
| 出欠ハガキ代470×@52 | | 24,440 | | |
| データ管理費(金井氏へ) | | 100,000 | | |
| 振込料 | | 324 | | |
| 総会案内会報印刷代 | | 40,903 | | |
| 運賃送料 | | 2,910 | | |
| 平成26年度総会費用補填 | | 0 | | |
| 会報編集通信費 | | 1,000 | | |
| 本部総会出席費用 | | 10,000 | | |
| サタダウンロード代 | | 11,685 | | |
| 振込料 | | 324 | | |
| 合計 | 429,202 | 229,334 | 199,868 | |

編集後記

今年も総会の日が巡ってきました。

カラー版で18号はお届けします。総会に出られない方々へも会報を充実させ“絆”としたいと思います●皆さまの会費で総会の案内と会報の発行が継続できます。ぜひとも納入にご協力をお願いします●今号では柏葉の長澤さまから寄稿を頂きました。皆さまの原稿をお待ちしています。3ページのカットは山崎勝彦氏(山脈12回)をお願いをしました。(お)

鳥取アラカルト

故郷鳥取をキーワードに思いつく情報のあれこれを集めました。

★**鳥取情報のメルマガ** 鳥取県関西本部を検索し“関西本部メールマガジンをクリック”すると申し込み方法が表示されます。関西圏における鳥取県関係のホットな話題が毎週木曜日にメール配信されます。

★**鳥取 NOW** “とっとり NOW”で検索すると紹介ページが出ます。鳥取県の自然や歴史、人、産業、文化、スポーツなどを発信する季刊(3,6,9,12月)情報誌。年間定期購読料1,200円(4号分)で自宅配布され、鳥取情報を詰め込んだパンフレットも楽しみ。送料は無料。

★**砂の美術館** 2016/1/3まで“砂で世界旅行・ドイツ編”を開催中。砂の美術館砂美サポートで利用できる砂美まちなかクーポンが便利です。配布場所は、砂の美術館特設カウンター。詳しくは砂の美術館公式HPを参考にして下さい。

★**智頭町の民泊** 民家に宿泊し林業・農業・ものづくり・トレッキングの体験ができます。パンフレットの入手は、「民泊 智頭町」で検索。



★**とうふちくわの里** 車で帰省するときのお勧めの店です。鳥取南IC近くの布袋店が便利。試食ができてお茶のコーナーもあり土産物購入にも最適。

★**恋山形駅** ピンクの駅舎で恋が成就すると注目を浴びています。新たに「恋がかなう鐘」が設置されました。広い駐車場がありマイカーで坂道を駅まで登れます。智頭急行智頭線の駅。



★**当会の囲碁同好会** 17号で立ち上げをお知らせしましたが会員も増え懇親を深めています。当会のホームページ“京阪神東雲会”で検索。交流室に開催日時を入れています。同好会代表者 鈴木亮介(山11回)。